

第 14 回講座 … 鋳物の品質管理

Q1. 鋳物の製造現場で種々のデータを記録することが重要であると説明しましたが、ここで採取したデータはどのように活かされることが想定されますか？ (ヒント; 「コントロール」と「トレーサビリティ」の視点から)

Q2. 鋳造現場で正確に漏れなくデータをとるためにどのような工夫をしたら良いと考えられますか？

Q3. 「パレート図」とはどのようなグラフを指しますか？ また、パレート図は鋳物づくりにおいてどのような場面で利用されることが想定されますか？

Q4. 「特性要因図」を作成する際に着目項目としてしばしば「4M」の視点が用いられますが、“4M”とは具体的に何を指しますか？

Q5. 「管理図」において管理幅を小さく設定すると、どのようなメリットとデメリットが考えられますか？